【砂防】土石流の恐ろしさ・防災の大切さに理解を深めていただきました!

平成29年9月9日
福島河川国道

1. 経緯／概要

○福島河川国道事務所では、福島地方気象台、福島市消防本部主催の「お天気フェア2017」に共催し、土砂災害防止・軽減対策などについて、理解を深めていただくことを目的とし、土石流模型実験やパネル展示を実施しました。

○土石流模型実験では、土石流の恐ろしさ・防災の大切さについて、小学生を中心とした多くの皆さんに楽しく理解を深めていただきました。

- 日　時：平成29年9月9日（土）10：00～14：00
- 場　所：四季の里「農村いちば」（福島市荒井）
- 来場者：福島市内、福島県内の小学生ほか約500名

★お天気フェアとは★
毎年、気象台が全国各地で主に小学生を対象として開催しているイベントです。気象に関する測定機械の展示や解説、実験などを通して、国民のみなさんに気象業務を身近に感じてもらい併せて防災意識の高揚を図っていくことなどを目的として開催されています。

2. フェアの様子

▼土石流模型実験

▼パネル展示「砂防について学ぼう！」

【見学者の声】
- 土石流って怖いね
- 砂防ってこんな仕事をしているんだ

実験を見てくれた方に、「砂防カード」をプレゼントしました！

▼雨つぶ浮遊実験（福島地方気象台）

▼心肺蘇生法体験（福島市消防本部）

▼炊き出し体験（日本赤十字社）